

**問1** 明治時代、沖縄県では近代化に伴う租税負担や土地不足により、多くの人々が貧困に苦しんでいました。こうした状況の中で、「五大州を家とせよ」と呼びかけ、1899年にハワイへの最初の集団移民を実現させた、「沖縄移民の父」と称される人物は誰ですか。（2014年 沖縄公立入試 類似）

1. 当山久三                      2. 伊波普猷                      3. 宮良長包                      4. 尚泰

**問2** 1881年に結成された自由党に関する記述として、その背景や特徴を説明したものとして最も適切なものを次の中から選びなさい。（2023年 徳島公立入試 類似）

1. 国会開設の約束を受け、フランスの思想を参考に、農村の豪農層などを主な支持基盤として結成された。  
2. イギリス風の議会政治を理想とし、都市の実業家や知識人を主な支持基盤として大隈重信が結成した。  
3. 明治政府の官僚が中心となり、政府の政策を支援するために組織された日本最初の政党である。  
4. 大正デモクラシーの時期に、普通選挙法の制定を求めて板垣退助が組織した政党である。

**問3** 明治時代の自由民権運動において、民間人が独自に作成した憲法草案（私擬憲法）には、国民の権利や自由を保障する先進的な内容が多く盛り込まれました。これらの草案に強い影響を与え、「法の下での平等」などの近代的な人権思想の源流となった歴史的出来事として最も適切なものはどれですか。（2026年 島根公立入試 類似）

1. フランス革命にともなう人権宣言  
2. プロイセン（ドイツ）憲法の制定  
3. 明治政府による五箇条の御誓文の公布  
4. イギリスのマグナ・カルタの作成

**問4** 明治時代、立憲制に基づく近代国家の成立を目指して、人々の間で憲法の制定や議会の開設を求める自由民権運動が活発になりました。これに対し、政府が1881年に「10年後に国会を開設する」という約束を記した「国会開設の勅諭」を出した目的として、最も適切な説明はどれですか。（2016年 福岡県公立入試 類似）

1. 高まる自由民権運動の勢いを和らげるとともに、政府主導で君主権の強い憲法を制定するための準備期間を確保すること。  
2. 欧米諸国からの強い要求に応えるため、速やかに主権が国民にある共和制へと移行する準備を整えること。  
3. 北海道開拓使官有物払下げ事件による混乱を收拾するため、民権派が求めていた普通選挙の即時実施を約束すること。  
4. 天皇中心の政治を廃止し、イギリスのような議院内閣制を直ちに導入して政党政治を開始すること。

**問5** 明治時代における女性の活躍と教育に関する記述として、岩倉使節団に同行した女子留学生の一人である津田梅子の説明として正しいものはどれですか。（2023年 山形公立入試 類似）

1. アメリカ留学から帰国した後、英語教育を通じて女性の自立を目指すための私塾を設立した。  
2. 女性解放運動を推進し、雑誌「青鞜」の創刊にあたって「元始、女性は太陽であった」という言葉を残した。  
3. 日露戦争の際に、戦地へ赴いた弟を思う「君死にたまふことなかれ」という詩を執筆した。  
4. 明治時代の庶民の生活を写実的に描いた小説「たけくらべ」を発表し、近代文学の発展に寄与した。

**問6** 1902年に日本がイギリスとの間で「日英同盟」を結んだ主な背景・理由について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2016年 富山県公立入試 類似）

1. 日清戦争後の三国干渉を経て、満州や朝鮮半島への進出を強めるロシアに対抗するため。  
2. 江華島事件の解決において、イギリスの軍事的な支援を受ける必要があったため。  
3. 東学党の乱を鎮圧するために、イギリス軍を朝鮮半島へ派遣してもらったため。  
4. 三国干渉による遼東半島の返還を阻止するために、イギリスに仲裁を依頼するため。

**問7** 幕末の1863年に発生した薩英戦争が、その後の薩摩藩とイギリスの関係に与えた影響として、最も適切な説明はどれですか。（2019年 茨城県公立入試 類似）

1. イギリスの軍事力を高く評価した薩摩藩が、イギリスに接近して最新の武器や技術を導入するようになった。  
2. イギリスが徳川幕府への支持を強めることを決め、薩摩藩を排除するためにフランスと協力した。  
3. 戦争に敗北したイギリスが日本への介入を断念し、東アジアでの拠点をすべてオランダに譲渡した。  
4. 薩摩藩が外国勢力の排除を掲げる「攘夷」をさらに強化し、イギリス船を武力で完全に封鎖した。

**問8** 1894年に調印された日英通商航海条約によって、日本は領事裁判権の撤廃に成功しましたが、この時点でも依然として解決されず、1911年まで持ち越された課題は何ですか。（2015年 歴史公立入試 類似）

1. 日本が自ら輸入品に税率をかけることができる権利（関税自主権）の完全回復  
2. 日本国内の特定の港以外での外国人の居住を認める制度の廃止  
3. 朝鮮半島における日本の排他的な経済活動の承認  
4. 他国に与えた最も有利な条件を自動的に適用する最恵国待遇の廃止

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> <b>当山久三</b>	当山久三は現在の沖縄県金武町の出身で、沖縄の厳しい経済状況を救うために海外移民の重要性を説きました。彼の尽力によって始まったハワイや南米への移民は、後に沖縄出身者が世界各地で強固なネットワーク（県人会）を形成するきっかけとなりました。他の選択肢について、伊波普猷は「沖縄学の父」と呼ばれる学者、宮良長包は沖縄を代表する作曲家、尚泰は琉球王国最後の国王です。
問2	<b>答え 1</b> <b>国会開設の約束を受け、フランスの思想を参考に、農村の豪農層などを主な支持基盤として結成された。</b>	自由党は、1881年の「明治十四年の政変」で政府が国会開設を公約した直後に、板垣退助を中心に結成されました。急進的な民権論を唱え、地方の豪農や士族から強い支持を得たのが特徴です。一方、大隈重信が結成したのは立憲改進黨であり、イギリス流の漸進的な改革を掲げました。
問3	<b>答え 1</b> <b>フランス革命にともなう人権宣言</b>	自由民権運動の中で作成された私擬憲法、特に植木枝盛が起草したとされる案などには、フランス革命で示された「人権宣言」の影響を強く受けた民主主義的な思想が反映されています。これらは、国民の権利や自由を国家の法で保護し、身分に関わらず法律において平等に扱うべきであるという、当時の日本において極めて進歩的な人権意識に基づいています。
問4	<b>答え 1</b> <b>高まる自由民権運動の勢いを和らげるとともに、政府主導で君主権の強い憲法を制定するための準備期間を確保すること。</b>	明治政府は、北海道開拓使官有物払下げ事件に対する世論の批判や、自由民権運動の激化に直面しました。これらを鎮静化させるために、10年後の国会開設を約束する「国会開設の勅諭」を出し、運動の矛先をかわしました。その間に、伊藤博文を中心としてドイツ（プロイセン）の憲法を参考に、天皇の権限が強い憲法の起草を進める時間を稼ぐ狙いがありました。
問5	<b>答え 1</b> <b>アメリカ留学から帰国した後、英語教育を通じて女性の自立を目指すための私塾を設立した。</b>	1882年にアメリカ留学から帰国した彼女は、当時の日本の女性を取り巻く環境に課題を感じ、1900年に女子英学塾を創設しました。これにより、専門的な知識を持った女性の育成に尽力しました。他の選択肢にある、女性解放運動（平塚らいてう）、反戦の詩（与謝野晶子）、近代小説の執筆（樋口一葉）は、それぞれ同時期や少し後の時代に活躍した異なる女性たちの業績です。
問6	<b>答え 1</b> <b>日清戦争後の三国干渉を経て、満州や朝鮮半島への進出を強めるロシアに対抗するため。</b>	日清戦争後にロシア・ドイツ・フランスが行った三国干渉により、日本はロシアを将来的な最大の脅威と認識するようになりました。一方のイギリスも、中国大陸においてロシアが南下政策を進めることを警戒していました。このように、ロシアの拡大を抑えたいという両国の利害が一致したことが、1902年の日英同盟締結の決定的な要因となりました。この同盟により、日本はのちの日露戦争を外交的に有利な状況で迎えることができました。
問7	<b>答え 1</b> <b>イギリスの軍事力を高く評価した薩摩藩が、イギリスに接近して最新の武器や技術を導入するようになった。</b>	薩英戦争でイギリスの圧倒的な火力を目の当たりにした薩摩藩は、それまでの「攘夷（外国人を追い払うこと）」の不可能性を悟りました。この経験をきっかけに、薩摩藩はむしろイギリスと協力関係を築き、軍事の近代化や武器の購入、留学生の派遣などを通じて倒幕への実力を蓄える方針へと転換しました。
問8	<b>答え 1</b> <b>日本が自ら輸入品に税率をかけることができる権利（関税自主権）の完全回復</b>	陸奥宗光による1894年の条約改正では、領事裁判権の撤廃には成功したものの、関税自主権については一部の回復にとどまり、完全な回復には至りませんでした。日本が自国の判断で関税率を決定できる権利を完全に取り戻したのは、日本が国際的な地位を高めた日露戦争後の1911年、小村寿太郎が外務大臣を務めていたときです。